

共に学び、憲法守る1年に!

【年頭のご挨拶】

新年明けましておめでとうございます。
昨年(2022年)は2月にロシアによるウクライナ侵略があり、今年に入っても終わるところか春になったらさらに大規模な戦争が計画されているとロシア・ウクライナ双方から発表されています。日本も「極東地域の平和維持」の名目として、防衛費を倍加させると岸田首相は目論んでいます。その一例として、アメリカからやや時代遅れの巡航ミサイル「トマホーク」を500発1500億円で購入おうとしているとのこと。



全日本民医連
理事 原田真吾

巨額な軍事費を捻出するために、大増税や、軍拡以外の予算が大幅に削減されることは必至です。すでに75歳以上の高齢者の医療費窓口負担は2倍化され、岸田首相も強調していた「子ども関連予算増」も改善の方向へ向かう気配すらありません。大軍拡を最優先する政治では、いのちやくらしが重視され安心して暮らせる社会の実現は不可能です。

このSGDsの時代になんの価値も生まないミサイルに多くの税金が使われようとしています。戦争は環境破壊・健康破壊の最たる原因です。戦争を起こさせない世界の仕組み作りこそが必要です。

全国の民医連は、昨年から各職場ですすめている「憲法ビデオ学習」をはじめ、**一人ひとりが自ら考えて行動できるような組織をめざしています。**民医連職員はひとのいのちとくらしに身近に関わっているからこそ、なんのために、誰のために「を常に身の横に置き、憲法を守れ、戦争をするな、という運動をすすめていきましょう。

香川民医連
会長 大西和子



あけましておめでとうございます。昨年は大変皆様にお世話になりました。今年も変わらないご支援よろしくお願ひします。さて、昨年はコロナで始まりコロナに終わった一年でした。現在も、平和病院は、コロナ禍真っ只中で、職員一丸となって感染対策に奮闘しています。お正月明けには、また感染者が増えていないことを祈ります。

昨年は、2月にロシアによるウクライナ侵略が始まり、県連の抗議スタンディングを開始し、現在も続いています。毎週スタンディン

グしなくてもいい日々が早く来ることを願うしかありません。しかし、12月にサッカーワールドカップで盛り上がっている最中に、岸田首相は、「安全保障3文書」閣議決定しました。その中味は、敵基地攻撃能力の保有です。つまりは米軍と一体に相手国に攻め込むための能力を持つということです。そのために社会保障費を削って、防衛費を倍化するプランをどんどん考えているようです。私たちの医療やくらしに使う予算を、どんどん切り替える動きが始まっています。年末の「徹子の部屋」に出演されたタモリさんはさらりと「(来年は)新しい戦前になるんじゃないでしょうか」と発言されています。そんな日本にしないためにも、憲法学習を継続し、岸田政権にNoと言えるようにしたいものです。今年も大変な年になりそうですが、**共に学び行動できるよう、ご協力おねがひします。**